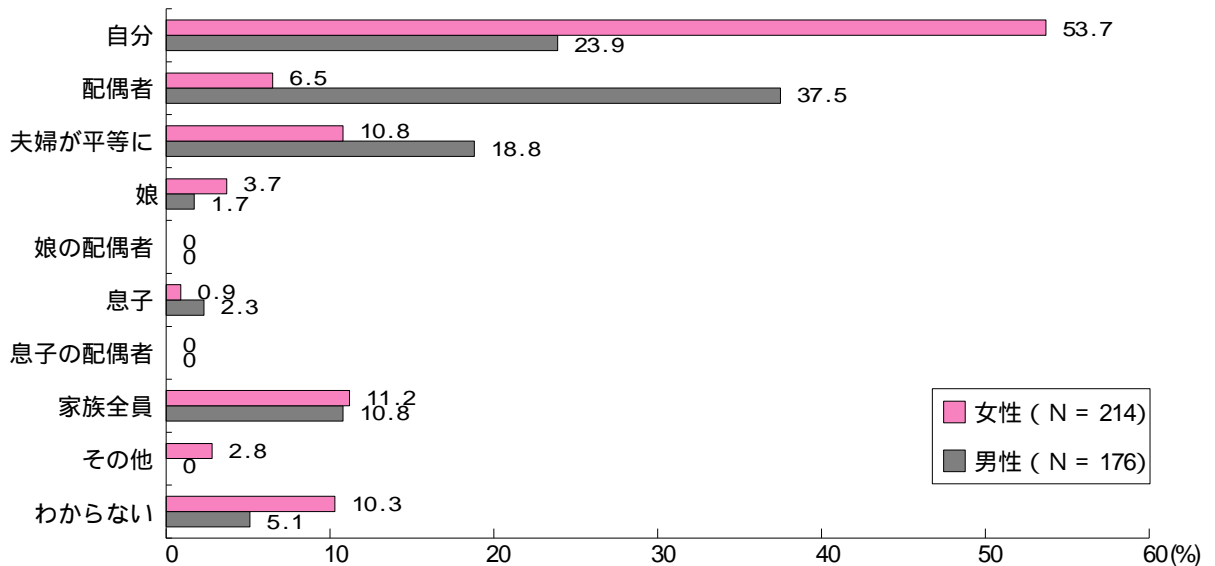




- ・ 家族の介護が必要になったとき、家族の誰が担当するのかと聞いたところ、「自分」と答えた女性が 53.7%、「配偶者」と答えた男性が 37.5%と前回調査と比較してそれぞれ「自分」8ポイント、「配偶者」10ポイント高い結果となった。一方で「平等に」の回答も若干ではあるが高くなっている。
- ・ 高齢社会にどのような対策が必要かと聞いたところ、前回調査同様、「公的年金の充実」「介護保険医療保障の充実」が最も高い割合を示した。

問 19 家族の介護が必要になったとき、家族のどなたが担当しますか。



問 20 現在の高齢化社会にどのような対策が必要ですか。(複数回答)

